

— 環境・エネルギー小委員会の活動 —

1. 趣旨：

本委員会は平成18(2006)年度に発足し、循環型社会の構築に重要な環境装置、リサイクルプラント、エネルギー機器、材料などの関連企業や国公研などの委員が加入して、国内外の高温／低温での腐食・防食技術、耐食・耐摩耗材料、耐久寿命予測技術、規格などの技術動向や腐食事例、最新の研究開発などの情報、意見交換を行っています。また、プラントの見学会、特別講演会などを開催したり、腐食事例集、調査マニュアル作成などの活動を通じて各委員の知識の向上、関連分野との交流に努めています。

2. 構成メンバー： 委員長 川原雄三(第一高周波工業株式会社)

委員：11名

林修平(タクマ)、今井潔(東芝)、戸倉茂(日鉄住金テクノロジー)、北川尚男(JFEエンジニアリング)、黒田聖治(NIMS)、清水大(パブコック日立)、鳥羽和宏(出光興産)、南島晋(電中研)、服部成雄(腐食防食学会・腐食センター)、松永康夫(IHI)、石本裕保(JPEC)

3. 活動内容の紹介：

・**関連施設の見学、調査**： 以下の施設を訪問しています(1～2回/年)。

開催年	主な見学場所
2012年	・銅精練所のリサイクル、発電設備 (パンパシフィックカッパー株式会社・佐賀製錬所)、 ・北九州市エコタウン・家電リサイクル設備 (西日本家電リサイクル株式会社)
2013年	・水素製造設備 (出光興産株式会社・千葉製油所)
2014年	・高圧試験技術センター(新日鉄住金テクノロジー(株)阪神事業所) ・神立資源リサイクルセンターバイオガス発電(日立セメント株式会社) ・高温コーティング試験・評価設備 ((独)物質・材料研究機構) ・材料科学、エネルギー技術、電力技術関連設備 ((一財)電力中央研究所 横須賀地区)
2015年	・勿来IGCC発電プラント(常盤共同火力株式会社)

・**報告会, 検討会, 特別講演** : 環境/リサイクル/エネルギーに関する最新的话题を第一線の研究者や第一人者より講演頂いています(1~2回/年).

開催年	主な課題
2012年	・高温腐食の電気化学モニタリング技術応用の現状(三菱化学・宮澤氏) ・水素エネルギーの利用、事業化の現状(JPEC・石本氏)
2013年	・廃棄物分野の再生可能エネルギー電力買取制度の利活用とその課題 (タクマ・宇野氏) ・燃料電池自動車用水素貯蔵材料の現状(JPEC・山村氏)
2014年	・神立資源リサイクルセンターについて(日立セメント・堀辺氏) ・耐熱構造材料への耐酸化コーティング(NIMS・村上氏)
2015年	・常磐共同火力・勿来発電所10号機IGCCについて(勿来発電所・助川氏)

・**話題提供と腐食事例の収集, マニュアル作成**: 担当委員より下記に関する最新情報を適宜提供. また, 有用な文献情報を主体に実装置や研究開発の腐食事例を収集・議論し, 整理を行っています。

- ・高効率化: 700℃級火力発電システム開発, バイオマス発電, 廃棄物発電など
- ・新材料: 耐火材, 高耐食・耐熱材料, セラミックス, コーティング, リサイクル材料など
- ・防食, 腐食寿命評価: 高温機器, 発電プラント, 廃棄物処理, リサイクル機器など
- ・海外情報: 腐食関連国際会議, 材料/腐食技術動向, ISO規格, エネルギー事情など

・**協会行事, 出版への協力**: 協会誌への投稿や技術フォーラム, セミナー等の協会行事へ参画, 協力し, 最新情報の発信を行っています。

* 本委員会へ加入を御希望の会員は協会事務局へお問い合わせください。